

園名	あそか保育園
日時	令和7年 3月

1, 活動テーマ

<テーマ>

3歳児・・・園周辺の様々な音に耳を傾けてみよう～どんな音が聴こえるかな～

<テーマ設定理由>

・この1年間で様々な音を鳴らす・聴く・どんな音がしたか表現することを子ども達と一緒に楽しんできた。今回は園周辺を探索し、子ども達と様々な音を聴いてみて、それがどんな音かを一緒に探究できたらと思いこの活動を行う。

2, 活動スケジュール

- ・少人数の子ども（6人）と園庭の周りを探索する。
- ・子ども達とどんな音があるか耳を澄まして聴いてみる。

3, 活動のために準備した素材や道具、環境設定

- ・なし（静かな環境の中行えるように少人数で行った）

4, 探究活動の実践

<活動内容>

- ・「音の探検家になっていろいろな音を探しに行こう」と子ども達に話をする。
- ・園庭の周辺を歩いて探索する。（駐車場、給食室の裏側、駐輪場など）
- ・一度足を止めて、どんな音が聴こえるか静かに耳を澄ましてみる。
- ・友達や保育士にどんな音がするかを言葉や仕草で伝え合ったりする。叩いたりして自分で音を出してみる子どももいた。

保育士の声

園周辺を探索しながら「どんな音がするかな？」

・耳に手を当てたりしながら音を探そうとしていた。

子どもの声「車の音がするね」「風の音がする」「担任保育士の音がする」「お友達が歩いている音がする」

保育士の声「確かに聞こえるね」「それってどんな音だろう」

子どもの声「ブーン」「ヒューって花火みたいな」「靴のコンコンっていう音」

・それぞれが感じた音を保育士に言葉や身振り手振りで伝えていた。

子どもの声（葉っぱを触りながら）

「触るとシャララらって聞こえるよ」

・保育士も一緒に触って共感する。

1人の子どもが音を鳴らし始めると窓や柱などを叩いて音を出したりどんな音がするのか試して保育士に伝えていた。



5, 振り返り

<振り返りによって得た保育士の気づき>

先月の活動に引き続き子ども達の自由な発想や気付きを知りたいという気持ちがあった。活動の前に音の探検隊になりいろいろな音を探しにいこうと誘いかけると楽しみにしている様子の子も多かった。始めの方は耳を澄ましてはいたが車や自転車の音など目に映ったものを音で表現していた。車が「ブーン」などは子どもらしい素直な感じ方だと思った。長い時間耳を澄ますことで子ども達の意識が耳に集中して保育士が問いかける前に子どもから「〇〇の音がする」と気付きが増えていったことが保育士も一緒に行う中でわくわくした。最後は子どもがフェンスを叩いてみたり、自分で音を鳴らすことに楽しさを感じていた。